

2007年10月16日(火)

中期経営計画説明資料

(2008/03～2012/03)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
執行役員 経営企画部	部長	高橋 一夫
管理部	部長	石井 順雄

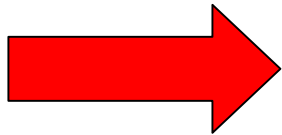
将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

-本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

中期経営計画の考え方

前回の中期経営計画（2006年4月発表） との主な変更点



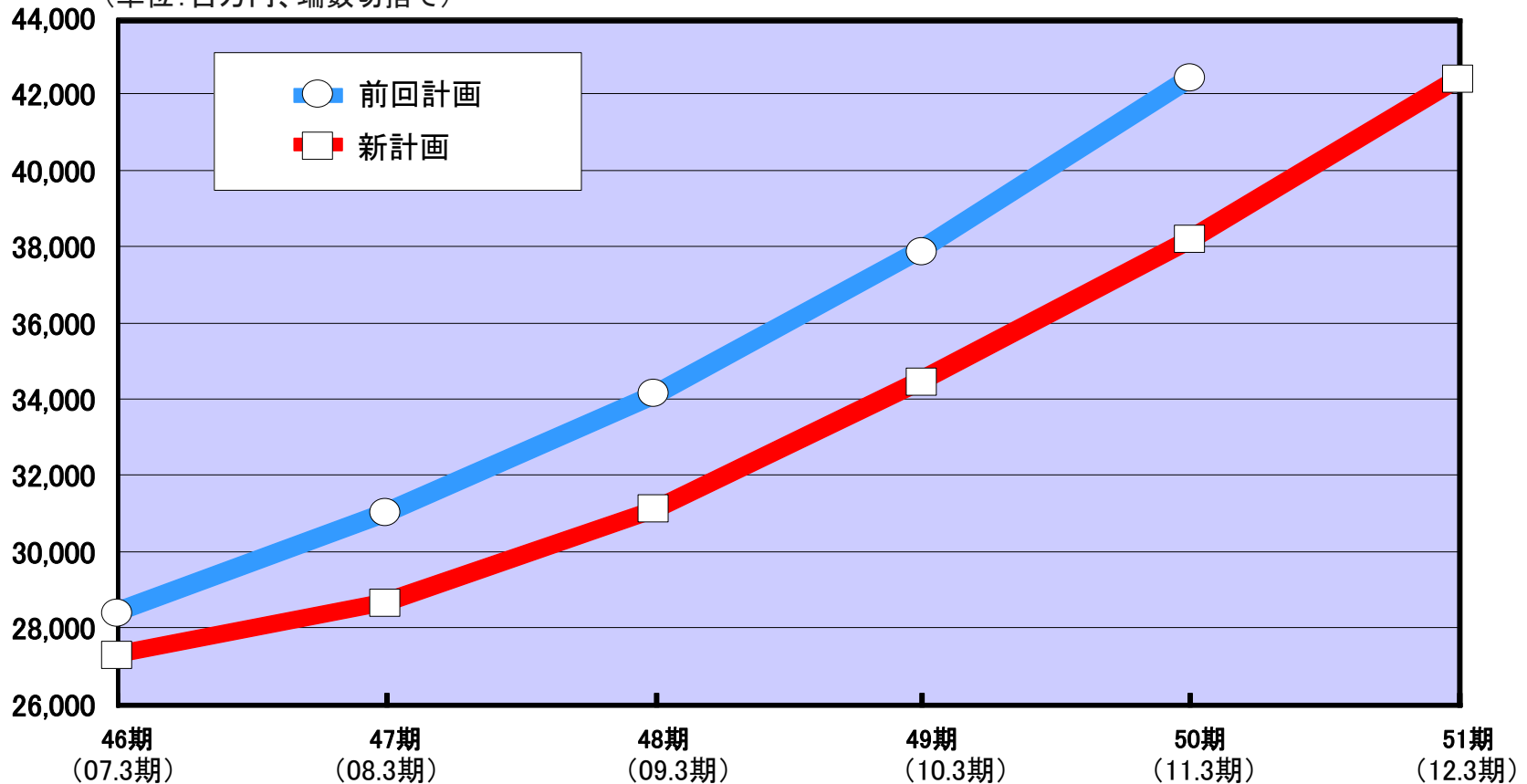
•現状を踏まえて、再設定

•設備投資の時期と場所の見直し

•新設備での製造方法の見直し

前回(46期)発表との比較 (売上高)

(単位:百万円、端数切捨て)

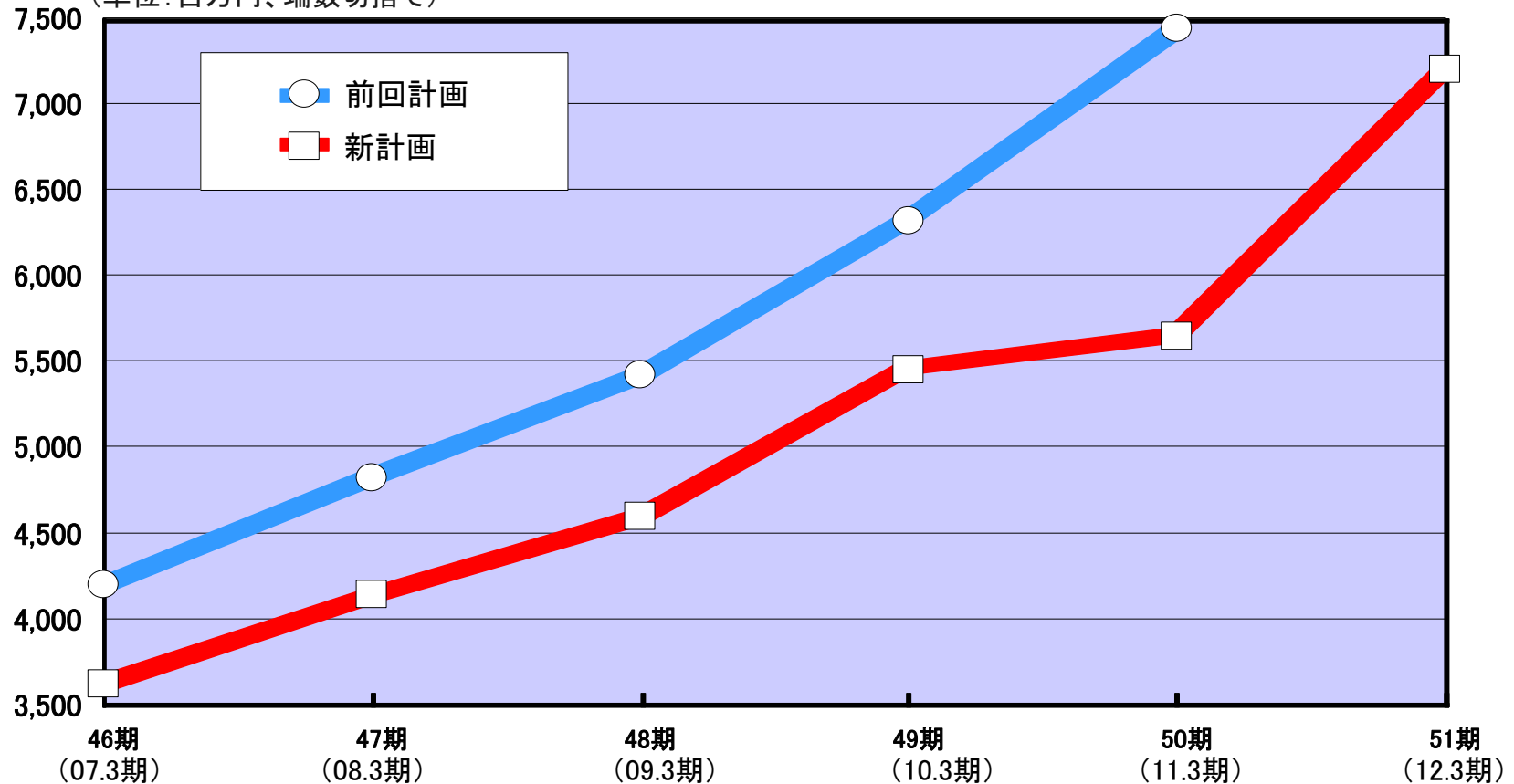


	46期	47期	48期	49期	50期	51期
前回計画	28,400	31,030	34,180	37,890	42,430	
新計画	(*) 27,293	28,670	31,150	34,450	38,200	42,400

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

前回(46期)発表との比較 (当期利益)

(単位:百万円、端数切捨て)

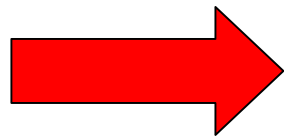


	46期	47期	48期	49期	50期	51期
前回計画	4,201	4,820	5,420	6,320	7,440	
新計画	(*) 3,621	4,140	4,600	5,450	5,650	7,200

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

前回の中期経営計画（2006年4月発表） との主な変更点

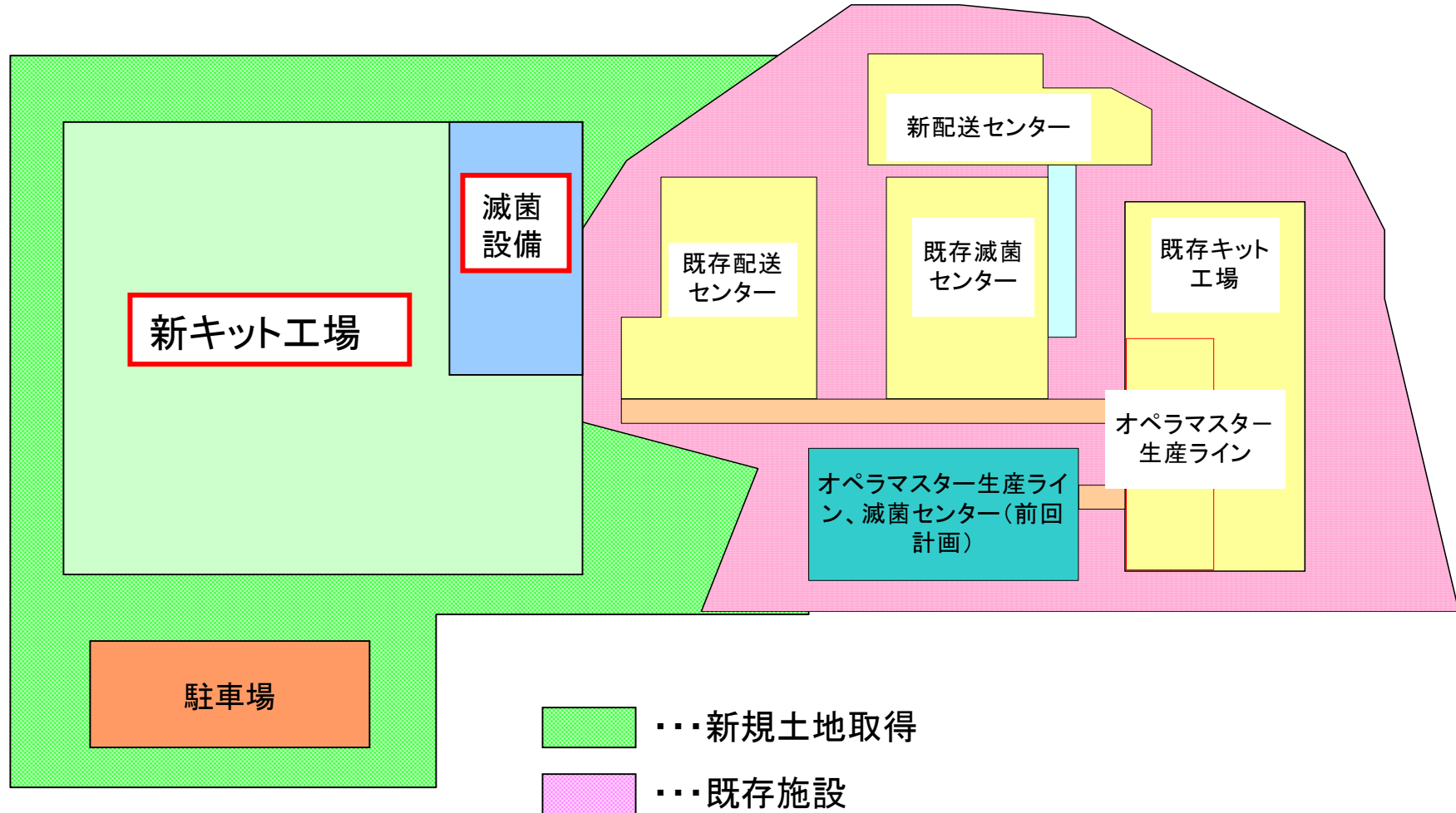
- 現状を踏まえて、再設定



- 設備投資の時期と場所の見直し

- 新設備での製造方法の見直し

設備投資計画



前回(46期)発表との比較 (売上高)

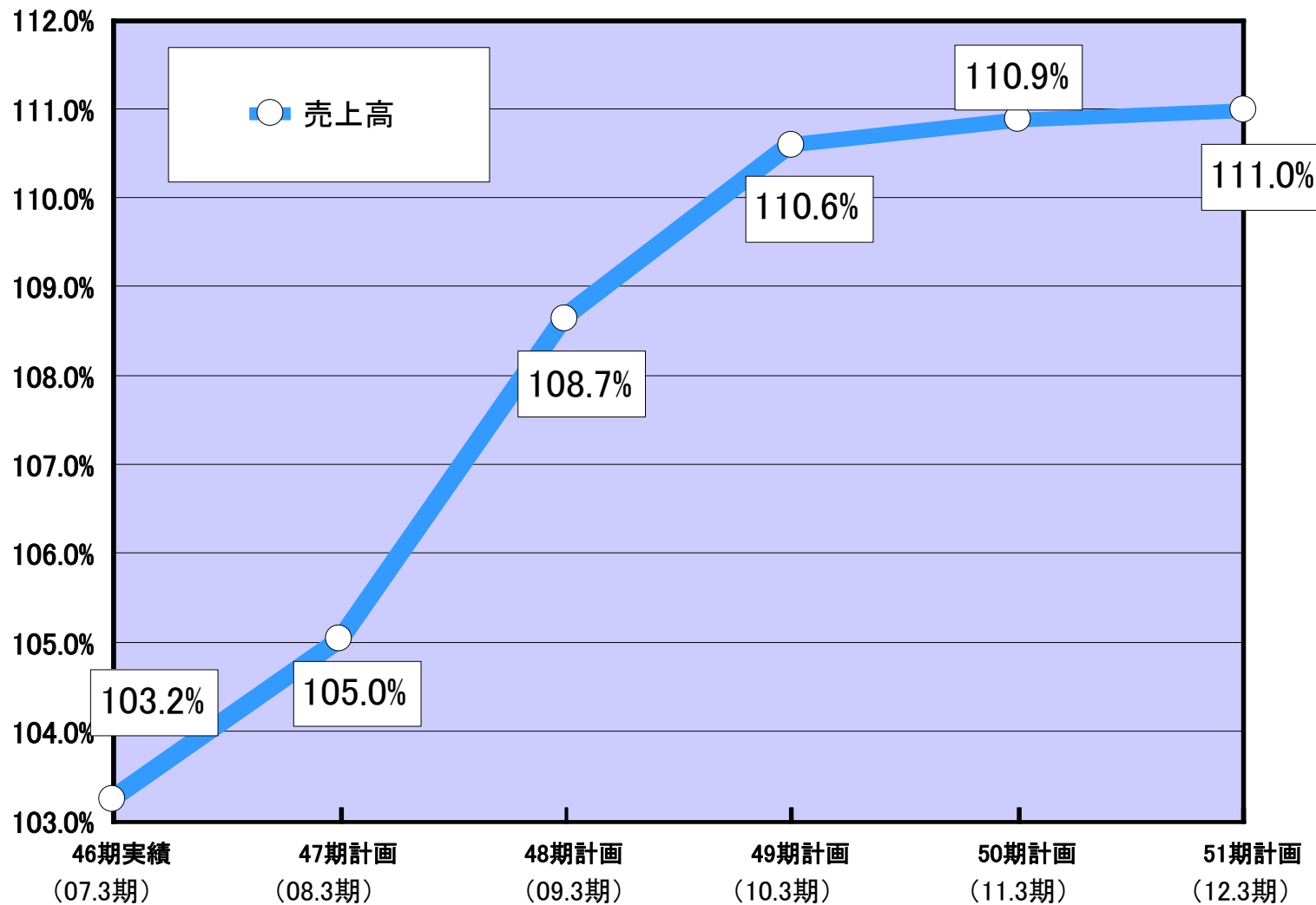
	47期 08年3月期	48期 09年3月期	49期 10年3月期	50期 11年3月期	51期 12年3月期
新計画		・PTホギ関連 設備投資	・工業用地取 得47期～ ・生産システム	・滅菌設備、オ ペラマスターラ イン設備 ・建物	
前回(46期) 発表			・滅菌センター、 建物	・オペラマスター ライン	

中期経営計画(連結)
2008/03～2012/03

損益計画

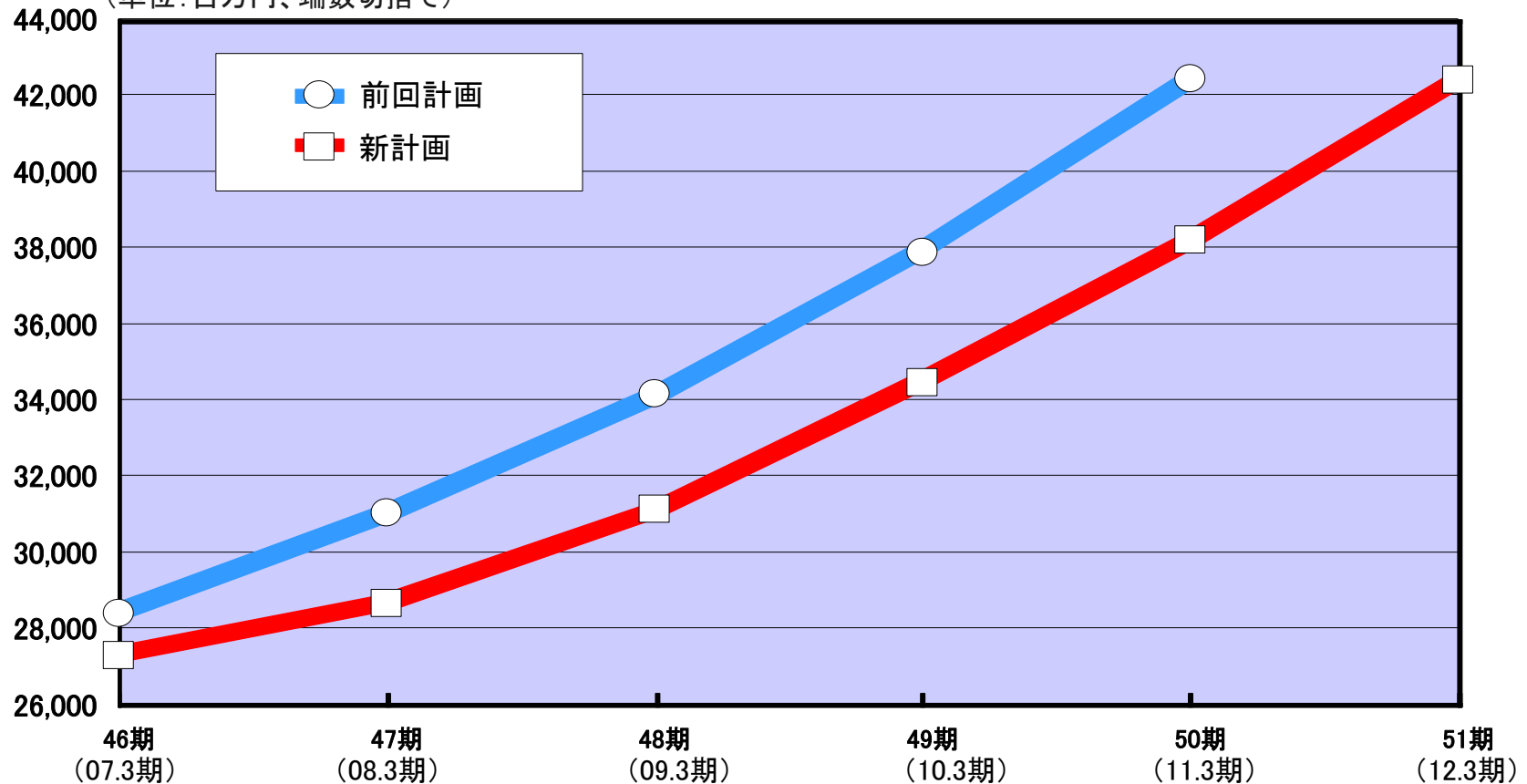
単位:百万円 端数切捨て	47期計画 08年3月期 (当期)	48期計画 09年3月期	49期計画 10年3月期	50期計画 11年3月期	51期計画 12年3月期
売上高	28,670	31,150	34,450	38,200	42,400
営業利益	7,000	7,750	9,200	9,800	12,150
経常利益	6,990	7,750	9,200	9,800	12,150
当期利益	4,140	4,600	5,450	5,650	7,200
EPS(発行済総株数より)	254.02円	281.50円	333.51円	345.75円	440.61円
EPS(自己株式控除後)	276.12円	295.28円	349.85円	362.69円	462.18円
ROE	8.4%	8.5%	9.2%	8.9%	10.6%
損益のポイント (大型投資の 償却開始見込み時期)			・工業用地取得	・新滅菌センター ・新オペラマスター ライン	

売上高伸び率



前回(46期)発表との比較 (売上高)

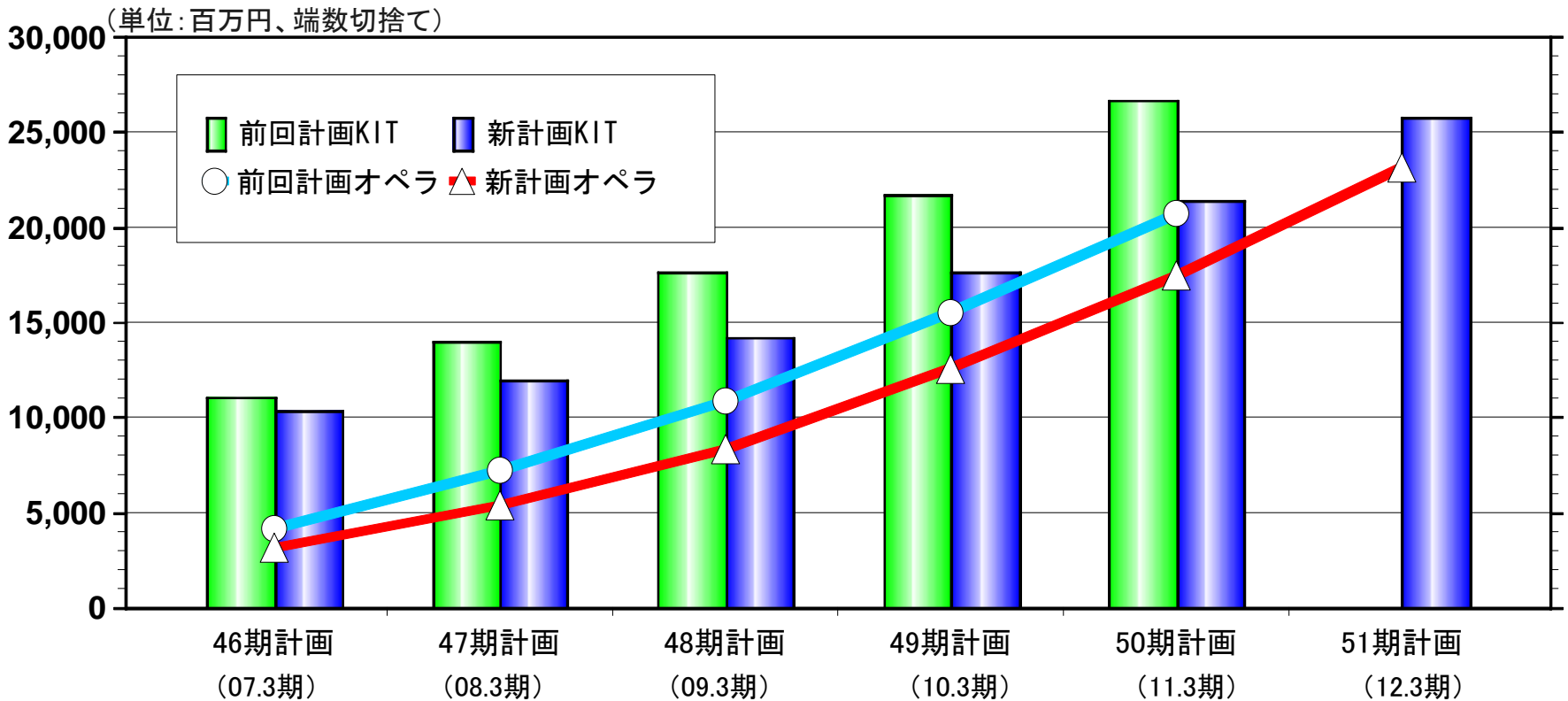
(単位:百万円、端数切捨て)



	46期	47期	48期	49期	50期	51期
前回計画	28,400	31,030	34,180	37,890	42,430	
新計画	(*)27,293	28,670	31,150	34,450	38,200	42,400

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

前回(46期)発表との比較 (キット、オペラマスター売上高)

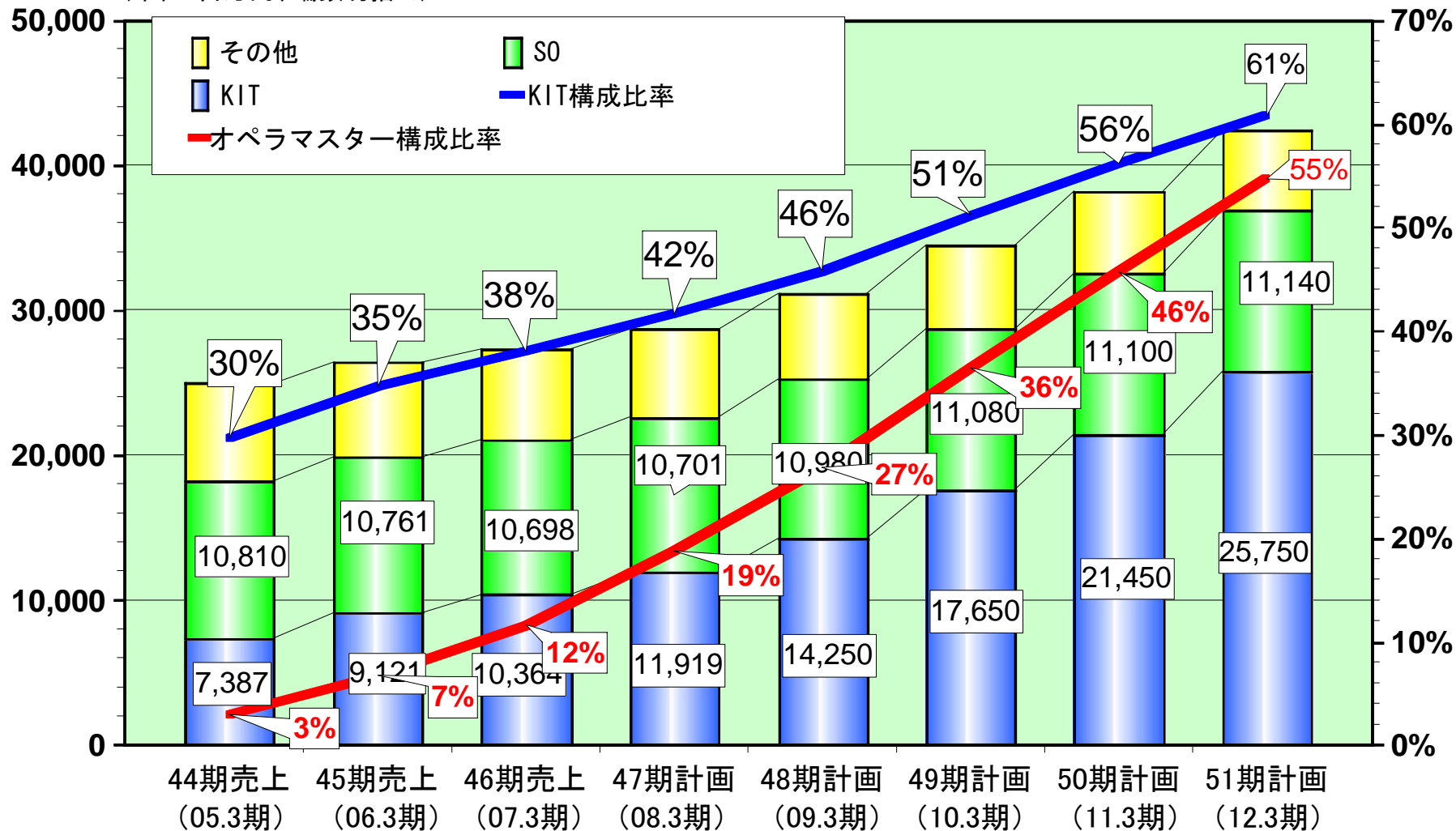


	46期計画	47期計画	48期計画	49期計画	50期計画	51期計画
前回計画KIT	11,090	14,000	17,600	21,700	26,700	
新計画KIT	(*) 10,364	11,919	14,250	17,650	21,450	25,750
前回計画オペラ	4,160	7,220	10,870	15,510	20,720	
新計画オペラ	(*) 3,164	5,365	8,340	12,530	17,450	23,150

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

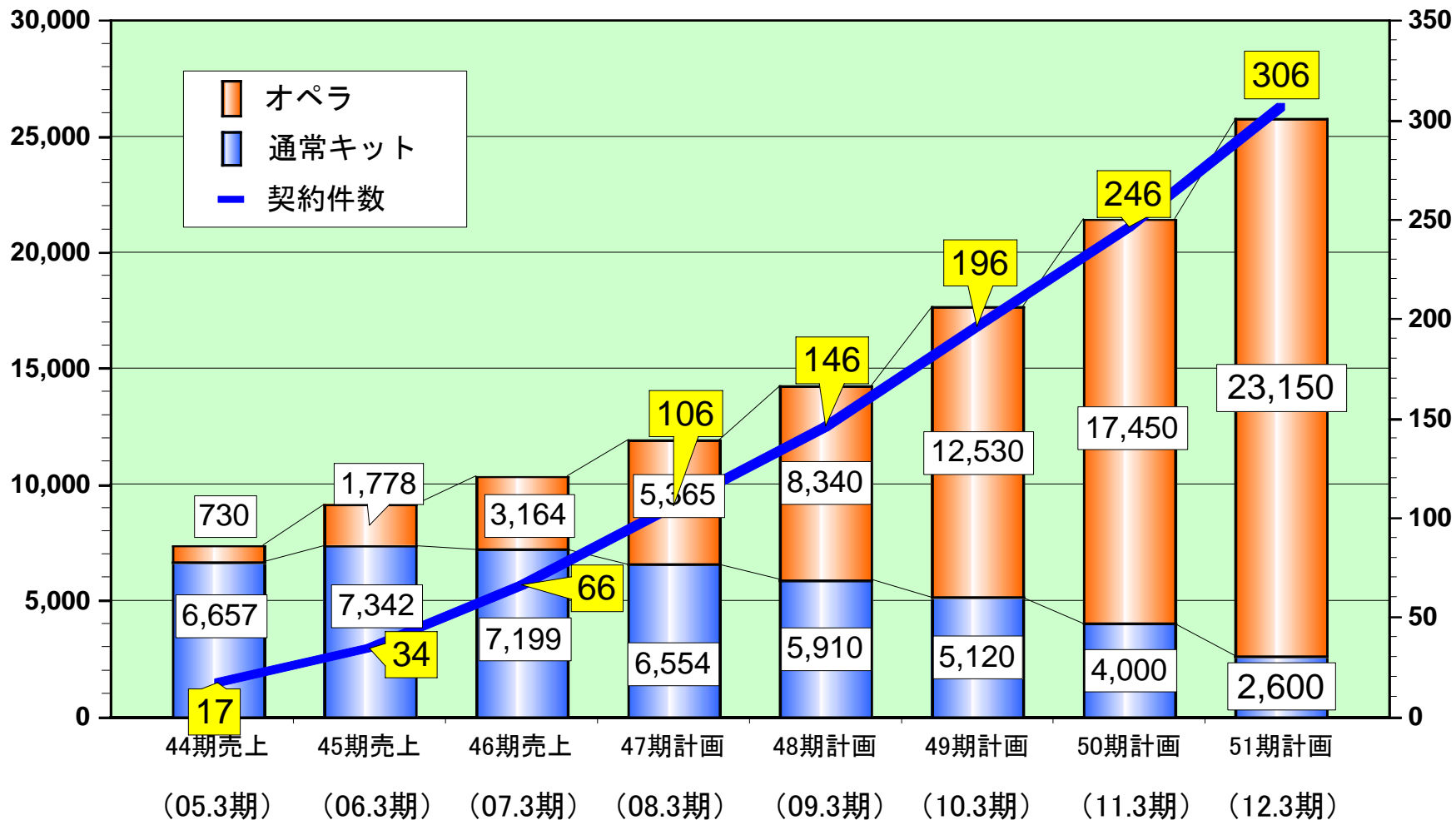
主な製品の売上高計画

(単位:百万円、端数切捨て)

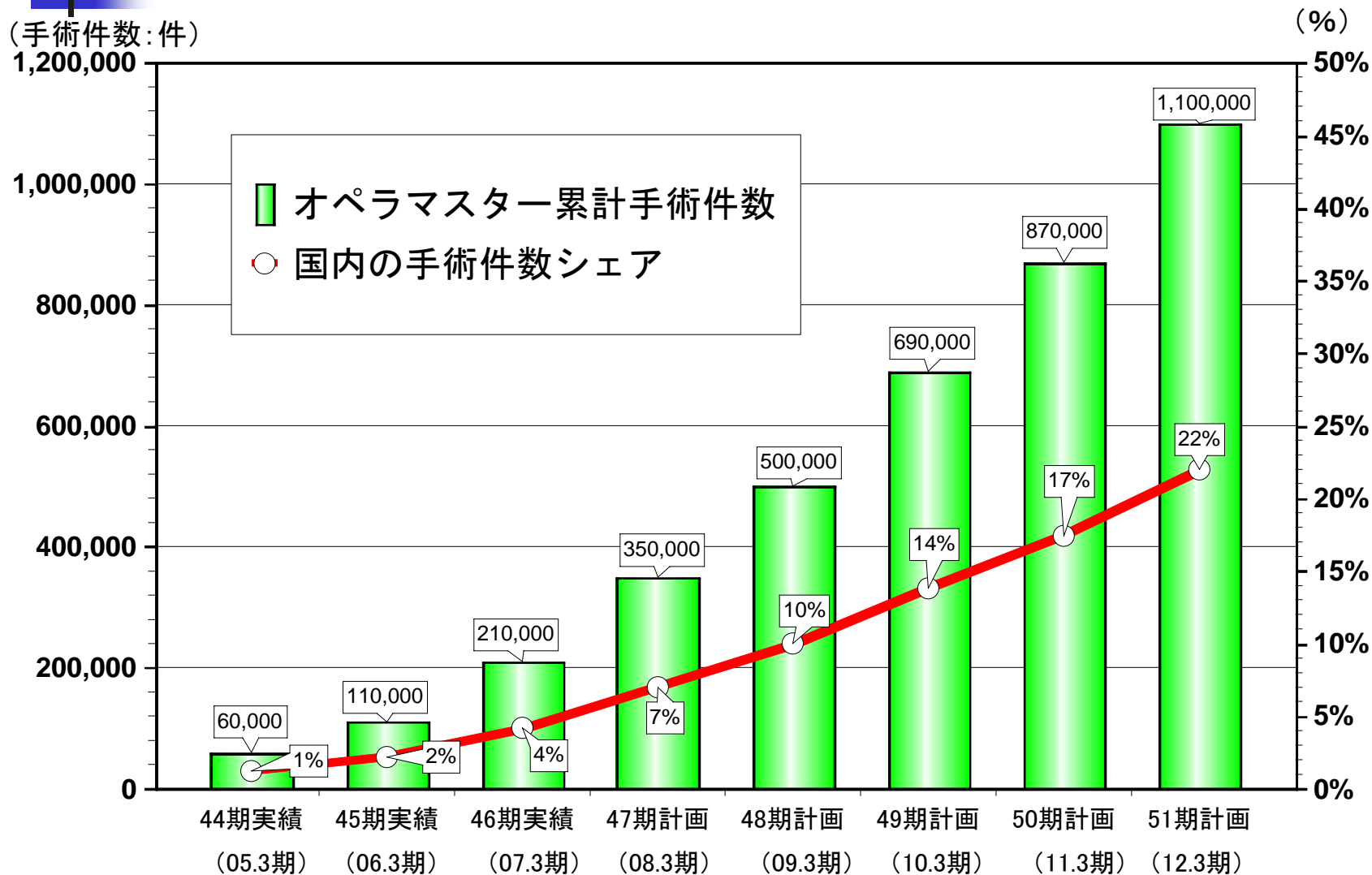


オペラマスター売上高計画

(単位:百万円、端数切捨て)

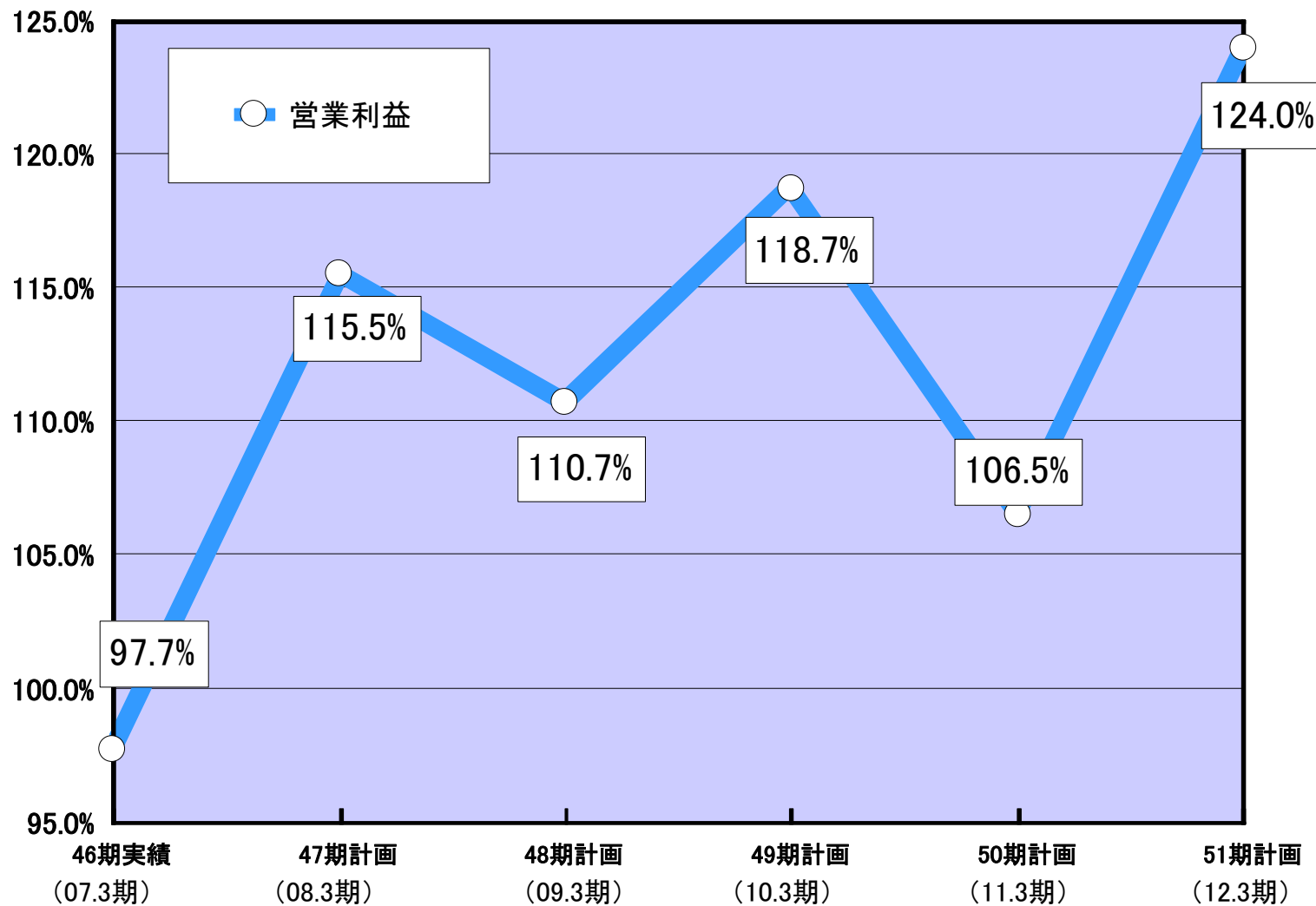


オペラマスター契約による獲得手術件数の推移（計画）



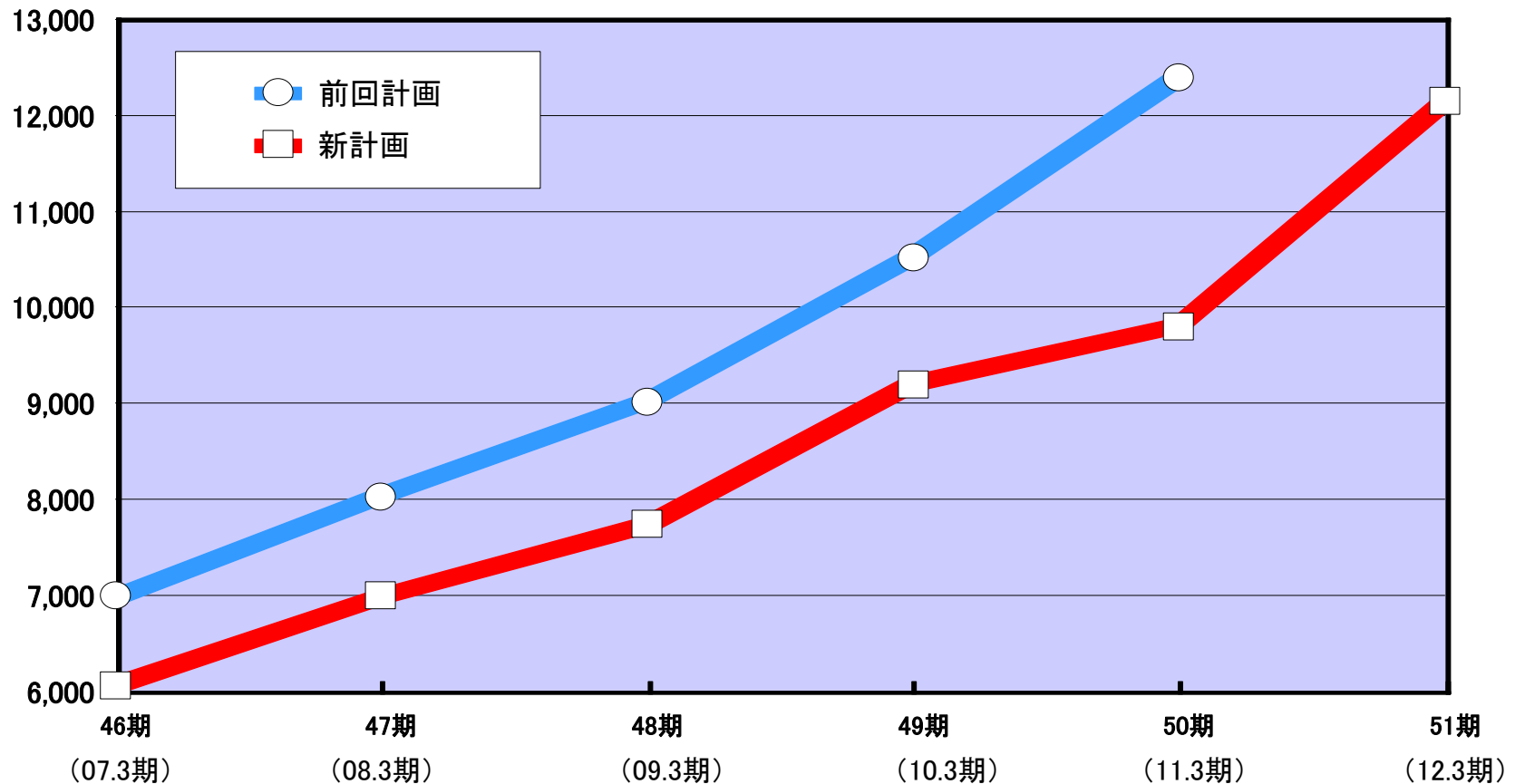
注) 国内手術件数の前提: 年間500万件

営業利益伸び率



前回(46期)発表との比較 (営業利益)

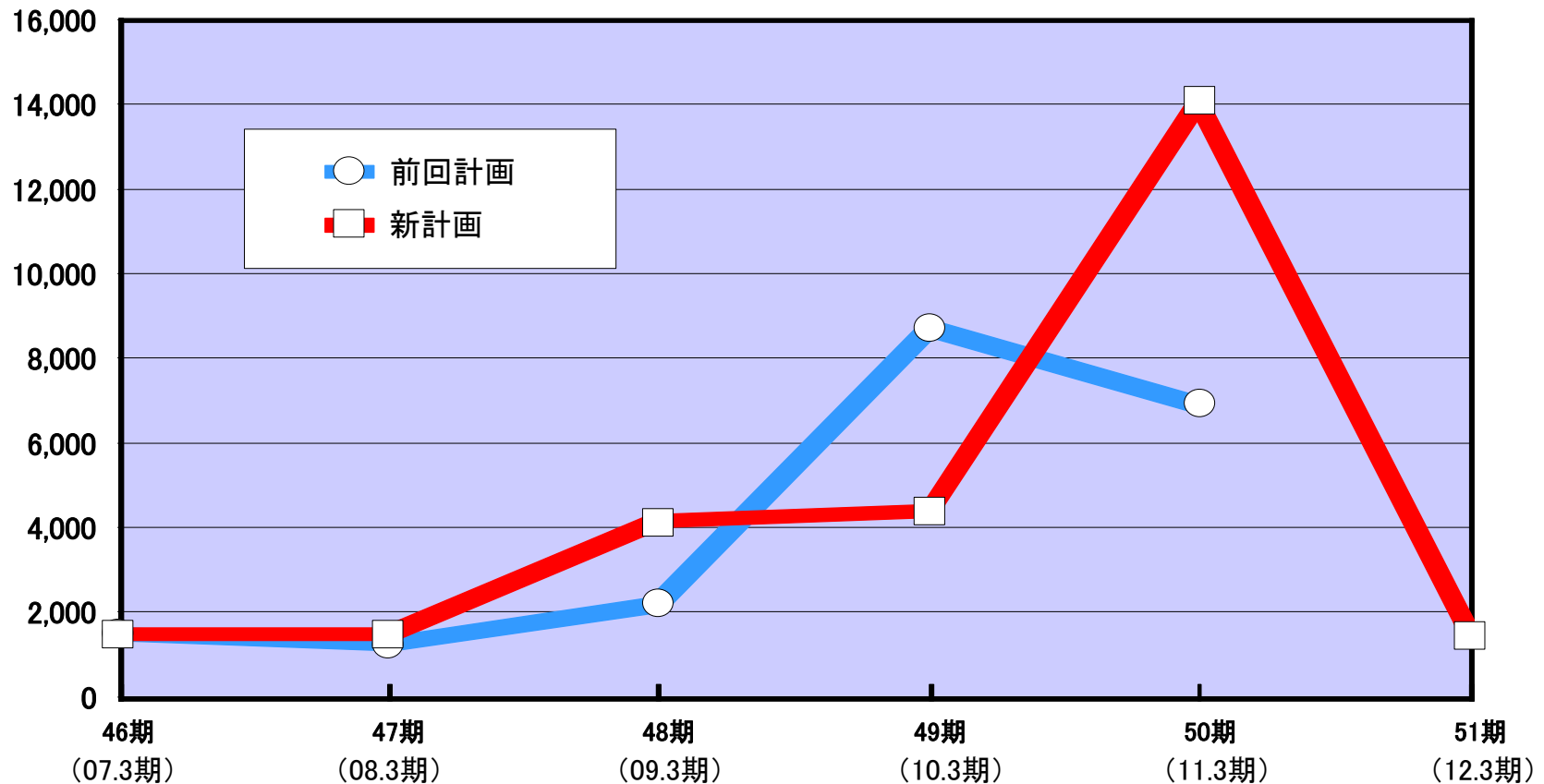
(単位:百万円、端数切捨て)



(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

前回(46期)発表との比較 (設備投資)

(単位:百万円、端数切捨て)

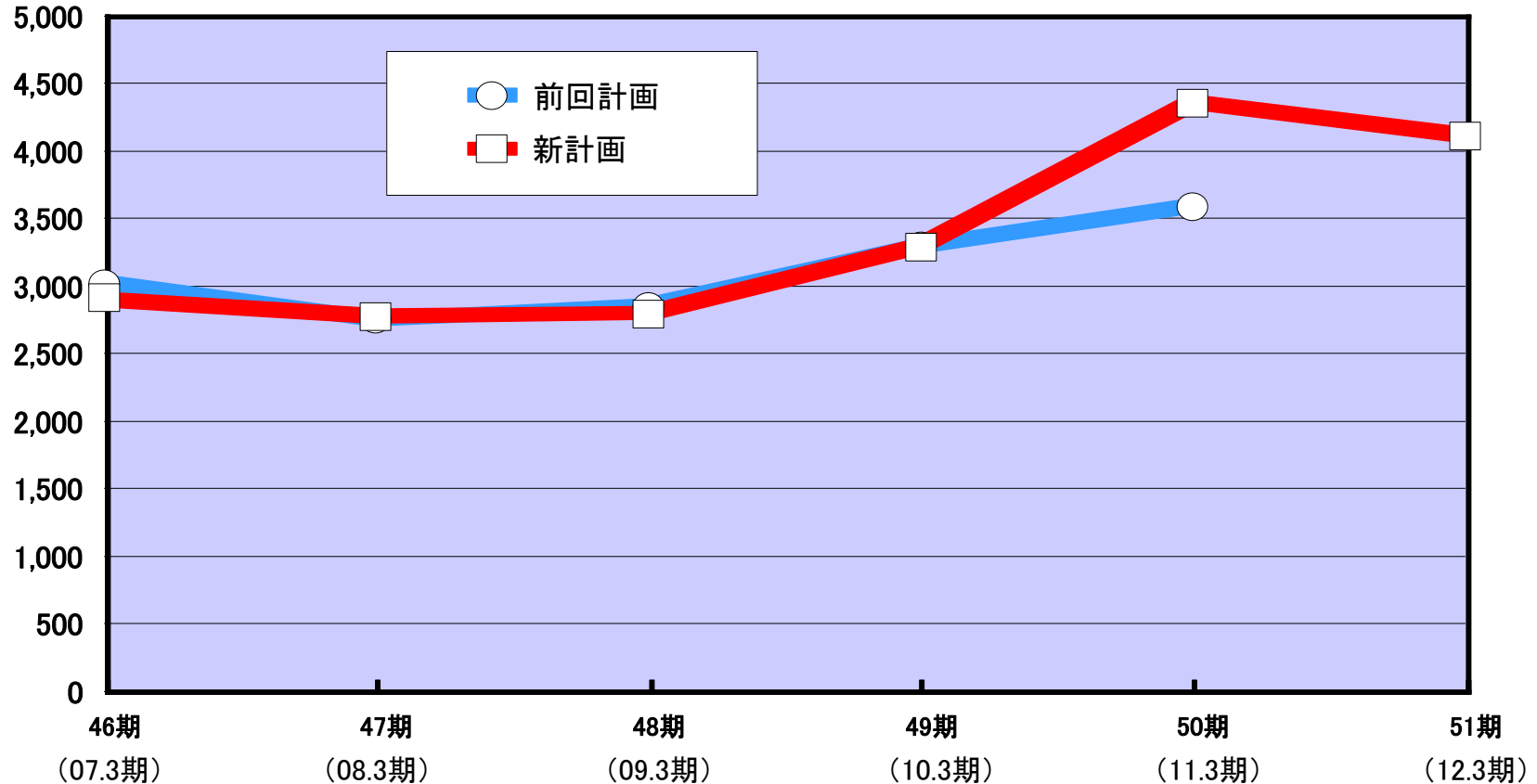


	46期	47期	48期	49期	50期	51期
前回計画	1,512	1,230	2,230	8,730	6,930	
新計画	(*)1,471	1,474	4,120	4,390	14,100	1,440

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績

前回(46期)発表との比較 (減価償却)

(単位:百万円、端数切捨て)



	46期	47期	48期	49期	50期	51期
前回計画	3,022	2,760	2,850	3,300	3,590	
新計画	(*)2,914	2,776	2,792	3,287	4,356	4,112

(*)・・・46期(2007年3月期)新計画は、実績



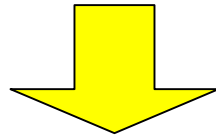
現状設備の今後発生する課題

- ・生産数の増加
- ・部材種類の増加
- ・組込み部材種類、数の増加
- ・組込み、包装方法の変化への対応
- ・ピッキング組合せ人員の不足
- ・包装人員の不足
- ・滅菌能力の不足

新工場コンセプト

従来の製造方法よりさらに自動化を進め、安全性を最大限に高める

- ・コンセプト; 自動化により無人化とクレーム『0』を目指す
- ・ピッキング、組合せ作業の自動化
- ・包装作業の効率化、自動化
 - ✓クレーム『0』&更なる品質向上
 - ✓生産人員の削減
- ・更なる納期短縮による効率化
- ・変化に対応したフレキシビリティの強化
- ・継続的高収益、高能力体質の強化



継続的高収益、高能力体質の強化

設備投資計画

単位:百万円 端数切捨て	47期計画 08年3月期 (当期)	48期計画 09年3月期	49期計画 10年3月期	50期計画 11年3月期	51期計画 12年3月期
設備投資額合計	1,474	4,120	4,390	14,100	1,440
主な大型投資		・PTホギ関連設備投資	・工業用地取得 47期～ ・生産システム	・滅菌設備、オペラマスターライン設備 ・建物	
減価償却費合計	2,776	2,792	3,287	4,356	4,112
製造原価	1,951	1,864	2,247	3,203	2,812
販管費	824	928	1,040	1,153	1,300

設備投資計画

